

アシスト、運用管理レポート・キット「千里眼」販売開始 ～運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)として体系化～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役:ビル・トッテン、略記:アシスト)は、システム運用に関わる情報収集から有効活用に至る仕組みを運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)として体系化し、その情報活用フェーズとして、アシストが取り扱う IT サービス・マネジメント支援ツール「HP Service Manager software (以下、HP Service Manager)」(開発元:米 Hewlett-Packard Company)と、BI プラットフォーム「WebFOCUS」(開発元:米 Information Builders, Inc.)を連携させた運用管理レポート・キット「千里眼」を本日より販売開始します。

システム運用に関する情報は、開発から運用の様々なフェーズで生まれますが、ツール間で情報連携や情報再利用を行うには設計や作業工数が大きな負担となり、フェーズ間で有機的に活用されていないケースが少なくありません。そこでアシストでは、各種運用管理ツールを取り扱ってきた経験やノウハウをもとに、最小の設計と実装負荷で、情報の収集、連携、有効活用に至るまでの仕組みを実現する運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)として体系化しました(体系図参照)。

情報の収集から連携までは、統合運用管理ツール「JP1」(開発元:株式会社日立製作所)で取得するインシデント管理/構成管理情報を「HP Service Manager」の統合リポジトリ「Universal CMDB」に一元化させる「インシデント情報連携キット」、「構成管理情報キット」を昨年提供し、また他の HP 製品とも連動させることで実現しました。今回販売を開始する「運用管理レポート・キット 千里眼」は、「Universal CMDB」に蓄積された各種運用サービス情報(インシデント情報、対応状況、サービス稼働状況、構成情報など)を、WebFOCUS を利用して様々な切り口で分析/評価することを可能にするものです。

WebFOCUS 側で生成する「千里眼」は、アシストがテンプレートをあらかじめ設計して提供するため、運用担当者は IT 運用情報の分析/統計レポートを簡単に作成することができます。「千里眼」には 2 種類あり、1 つは運用マネージャ向けの月次報告などで利用する定型報告書で、代表的な KPI に基づき、その達成状況、問題の傾向や対応策などを報告可能にします。もう 1 つは傾向分析用であり、運用担当者間で運用状況の分析情報を共有し、改善点を具体化することで継続的な改善活動へつなげることができます。この「千里眼」の活用により、IT 運用環境の可視化が実現できるとともに、システムへの予防措置、人的リソースの効率的な配置など、IT システム・サービスの高度化への取り組みと改善活動につなげることが可能になります。アシストでは、2010 年末までに、この運用管理レポート・キット「千里眼」の導入目標として、10 社を見込んでいます。

また、今年第 4 四半期には運用ナレッジ連携ソリューション「縁」に「運用環境ポータル」を追加する予定であり、情報統合から IT サービス・マネジメント、情報活用まで、運用ナレッジが連携し、IT 運用サービスの改善活動が効果的に進められるようになります。

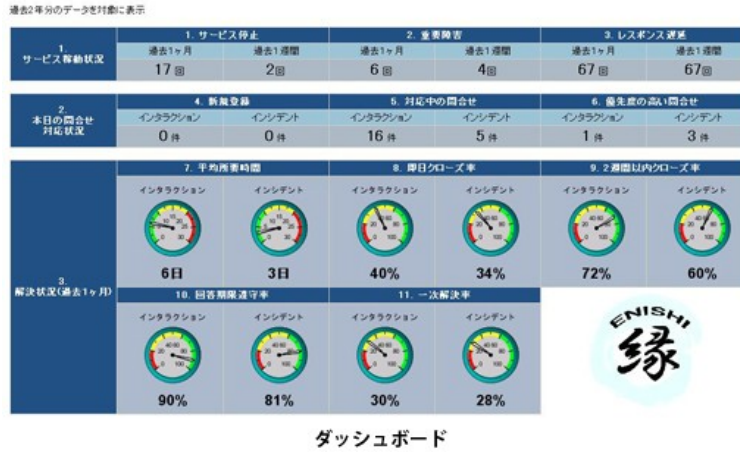
アシストでは、来る 9 月 16 日(木)、HP Software Universe Tokyo 2010 の中で、「千里眼」を含む、「縁」の全体像を紹介する予定です。

http://h50146.www5.hp.com/events/seminars/info/SW_Univ2010.html

また、10 月 21 日(木)開催の「今だから運用サービス改善セミナー！」(～運用を成長させるための情報の集約・連携・活用方法を教えます～)の中でもご紹介します。

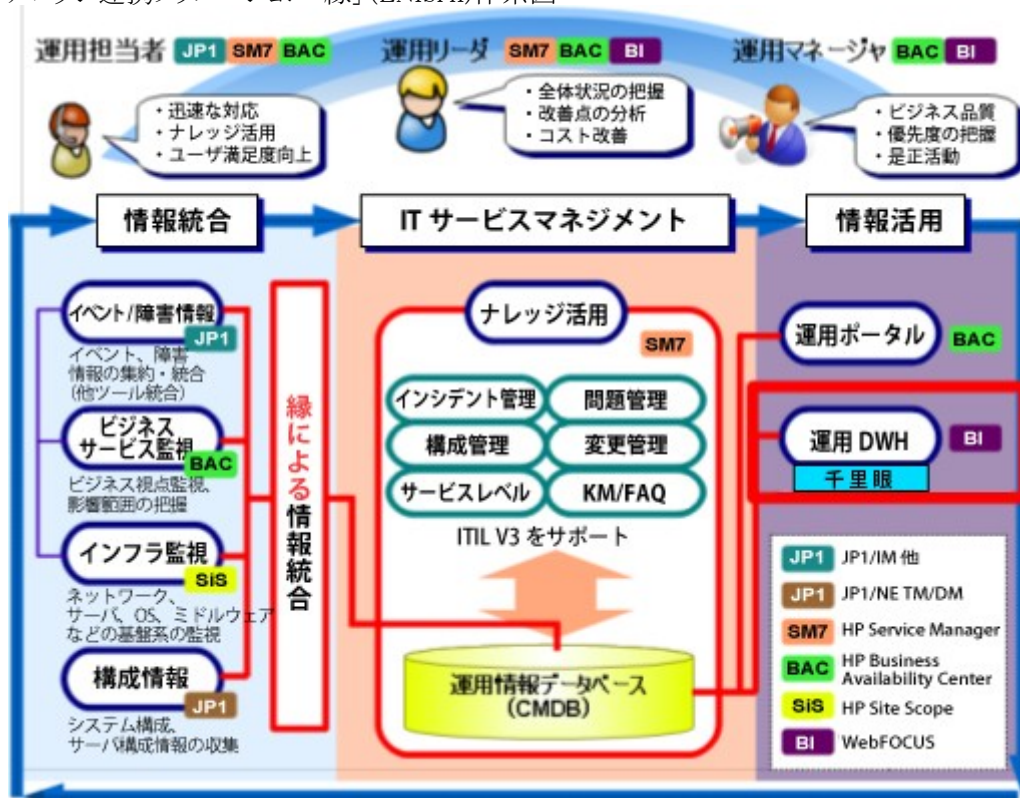
<https://www.ashisuto.jp/seminar/?id=5005>

図 1. 「千里眼」の画面イメージ図



問い合わせ対応傾向

図 2. 運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)体系図



日本ヒューレット・パッカート株式会社様より以下のエンドースメントを頂戴しています。

日本 HP では、アシスト様の運用ナレッジ連携ソリューション「縁」の発表を歓迎します。

HP は、HP Service Manager を始め、CMDB を活用した ITILv3 ベースの運用により、IT 運用における最適化の実現を推奨しております。その実現には、それぞれの運用支援ツール間での連携が不可欠です。日本 HP は自社製品はもちろん、お客様の環境に合わせた既存のマルチベンダー環境での製品連携もすすめております。本日発表の運用ナレッジ連携ソリューション「縁」は、弊社の目指す方向性とも合致するものです。日本 HP ではお客様の IT が最大のビジネス効果を上げていただけるよう、今後ともこの分野におきまして、パートナー様とともに最適なソリューションを提供してまいります。

日本ヒューレット・パッカート株式会社
執行役員 HPソフトウェア・ソリューションズ統括本部長
中川 いち朗 様

■運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)および運用管理レポート・キット「千里眼」について

●内容物

「千里眼」

- ・ 縁サービス・キット用 WebFOCUS 使用权 および サポート・サービス(1年間)
- ・ 運用管理レポート用サンプル・テンプレート
- ・ 各種ドキュメント類
- ・ 導入サービス

●稼働環境

サーバ環境: Windows 2003 Server、Windows 2008 Server

クライアント環境: Internet Explore 6 SP2 以上

●販売価格

千里眼 136 万円～(税別)

■株式会社アシストについて

代表取締役:ビル・トッテン

設立:1972年3月

社員数:800名(2010年4月1日現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。サービスデスク支援ツール HP Service Manager software や統合運用管理ツール JP1、BI プラットフォーム WebFOCUS をはじめ、多種多様なビジネス分野向けソフトウェアの販売および教育／サポート・サービス提供のほか、顧客の課題を切り口としたコンサルティング・サービスを提供しています。顧客の「企業力強化」をテーマに活動を行い、コスト削減、セキュリティ強化、情報活用など、お客様の経営課題を満たす総合提案を行っています。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:根井(ネイ)、田口
TEL: 03-5276-5850 FAX: 03-5276-5895
E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■運用ナレッジ連携ソリューション「縁」(ENISHI)および運用管理レポート・キット「千里眼」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト システム基盤ソフトウェア事業部 担当:長谷川、遠藤
TEL:03-5276-5565 FAX: 03-5276-5878
E-Mail: hpsd_sal@ashisuto.co.jp
詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/prod/sm/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。